

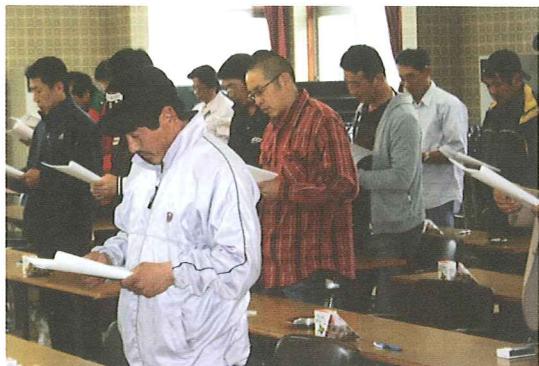
なかしゆんべつ

2009
6
No.377



開会にあたり望月会長より、「平成二十年度は北海道酪農基盤維持対策の最終年であり、増産下でのスターであったが、酪農資材の原材料価格の高騰により農家経済が圧迫され、農業全般では世界的な食料の逼迫や食料価格の高騰、食に対する事件・事故の頻発などこれまでにないほど国民の危機感が高まりを見せた」と述べました。

今回の運動を振り返り、



経営安定対策の要請運動と、酪農畜産物の需要回復を重点課題として活動

五月二十八日、中春別酪農対策協議会(会長・望月英彦)において、中司道議、西原町議、竹田組合長の来賓出席の中、第三十四回通常総会を開催いたしました。

メーカーと指定団体による平成二十年度乳価再交渉において、ブルル乳価は、前年対比五円三十銭の引き上げとなりましたが、生産費をカバー出来ないことから、緊急経営安定対策の実現に向けた要請運動と、酪農畜産物の需

要回復を重点課題として

挨拶する望月会長

がりにおいて、中春別産生乳でのバター消費拡大について、今後の販路拡大の筋が少しずつ見えてきた年であつたこと、独自ステッカーのシールを全戸配布し、今後は幅広い利用を検討することを併せて報告いたしました。

全道・地区酪対に関しては、

活動を展開したこと、チーズ振興元年にあたり、再生産可能な用途別乳価の設定を後押しすべくホクレンとの意見交換や恒例となつた道農政部には、生産現場における課題は正に向けた要請など、加えて農水省畜産部並びに主要代議士に対し、最終年を迎える指定助成事業の継続要請を強く求めてきた事を報告しました。

また、過年度において生活クラブ生協連合会との繋

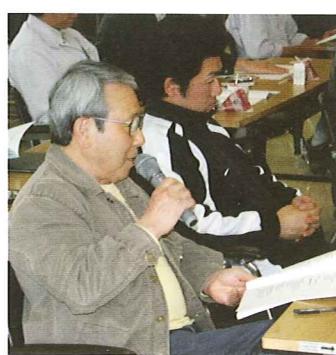


議長を務める美原地区・佐藤浩明氏

議長には美原地区・佐藤

次期生乳生産安定対策を始め、価格・関連対策における組織討議に積極的に検討し、各地区代表選出の中央要請にも協調して取組み、現状を捉えた中では、恒常的対策の確立と地域特性を踏まえた政策要求に向けて実効性のある運動展開が必要との認識を示しました。日頃より会員各位の特段なるご理解とご協力に感謝を申し上げ議事へと進行いたしました。

浩明氏が選出され、議事の中では、生産者酪対としての機能発揮に対し工夫が必要であることや、運動展開において経過報告を会員に求めることとの意見が出されました。



議案第一号から四号まで全て可決決定されました。
平成二十一年度の新役員構成は次の通りです。

会長 望月英彦(再)

副会長 斎藤洋(再)

副会長 小原義男(再)

副会長 山崎浩二(再)

会計 金子琢哉(再)

監事 遠藤均(新)

監事 鬼澤玄造(新)

監事 村井広美(新)

本年度も昨年度同様、皆様のご理解とご協力をお願ひ申し上げます。

雑排水処理施設整備の取りすすめ



中春別サブ集落総会

去る5月8日に中春別サブ集落（集落長・伊藤一吉）総会が開催されました。

今回の総会では、議案第一号から第三号にかけて執行部より提出され可決承認されました。

中春別サブ集落では、昨年と同様に雑排水処理施設整備に向けて、多くの協定者に取り組んでいただけます。取り進めて行きます。また、二期目の中山間事業も最終年を迎えるましたが、各種取組内容の見直しを諮り、交付金を余すことなく使っていただきたいと考えております。

幹監会 副集落長
集落事計 事長
新役員改選につきましては、総会後の新役員の互選により下記の通り決定されました。

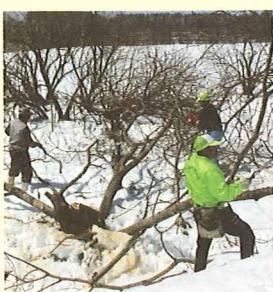
平成二十一年度サブ集落役員
伊藤一吉
永野正洋、山崎浩二
橋本嘉篤、所勝弘
兼松幸裕、藤倉紀夫、
中西貴司、熊谷修、
小守重雄、内藤宏幸



今年は中春別市街から小野沼公園までの道路の沿道にエゾヤマザクラの苗木を植樹しました。

植樹に先立ち四月二十九日には、季節外れの大雪の残雪がある中、植樹場所の雑木処理を行い苗木が元気に生長するよう植樹付近の

と植えていきました。
元気によくすくと育つてほしいという参加者の願いが込められた苗木は将来、立派な花を咲かせ、これまでに植樹をした苗木と共に立派な桜並木を形成し、春には美しい花を咲かせ私達を楽しませてくれることだと思います。



残雪の中の作業の様子



すくすく育つよう願いを込めて

五月十七日に自然に親しむ会（佐々木茂成会長）により植樹が行われました。

美しい桜並木へと

小野沼公園植樹

木々の枝を削ぎ落とし、伐採を行いました。植樹当日は、暖かい日差しが差し込み絶好の植樹日和となり、参加した自然に親しむ会の方々は自分の背丈ほどのある苗木を次々

立派な花を咲かせ、これまでに植樹をした苗木と共に立派な桜並木を形成し、春には美しい花を咲かせ私達を楽しませてくれること

より一層の充実を図るため。

女性部懇談会開催

去る五月八日、中春別農協女性部（部長・青野美幸）では、女性部活動の充実を図るために懇談会を開催いたしました。

多くの部員の声を集約し、より活発な事業展開が実施される事と思います。



べつかい乳業興社工場を視察、根室「伊藤牧場」では道産食材を堪能。

女性部視察研修



各商品の説明を聞く参加者の皆さん

べつかい乳業興社見学は、根室市明郷にある伊藤牧場の喫茶店「Grassy Hill」を目指しました。ちょうど到着したのがお昼どきということもあって、北海道産の食材にこだわり道産食材をふんだんに使用した「ベーグルサンドやカレー」をお腹一杯に堪能し、食後は有機栽培のコーヒーと紅茶を楽しみました。参加された皆さんお疲れ様でした。

五月十八日、中春別農協女性部（部長・青野美幸）では、十三人の部員が参加し視察研修を開催しました。当日は、べつかい乳業興社の歴史、べつかいの牛乳屋さんや各商品（牛乳、ヨーグルト、チーズ、バター、アイスクリーム、こめちぢなどの特徴について佐藤敏雄専務より説明をいただきました。

その後、工場内を見学させていただき、「さけるチーズ」の製造工程を見学することができました。



参加者みんなで記念撮影

アツといふまにバケツ一杯のアサリをゲット。

木の実部会・潮干狩り

六月十日、中春別農協女性部・木の実部会（部会長・中村及子）では、毎年恒例となりました潮干狩りを実施いたしました。

尾岱沼漁港の遊覧船乗り

場へ集合後、遊覧船へ乗り込んでアサリが掘れるポイントへ出発。当日は、曇り空で少々肌寒く感じましたが、ポイント到着後、皆さんバケツとくま手を手にアサリ掘りに夢中。砂を掘るたびに顔を出すアサリをバケツへ入れ、次から次とアサリを掘り、少々の寒さも中腰での腰の痛さも忘れ、あつと言う間にバケツいっぱいのアサリ

をとることができました。楽しみながら地元の新鮮な食材をゲットし、皆さん満足気でした。

参加された皆さん夕飯の食卓には味噌汁を始め様々なアサリ料理が並んだのではないかでしようか。ご家族みんなで、とれたてのアサリを味わいながら会話も弾んだのではないでしょうか。ご家族み加者の皆さんお疲れ様でした。

心配された天気も予報通り実施となってしまいましたが、参加された皆さん、一面に広がる芝桜の美しい花を楽しみにバスへ乗り込み出発いたしました。



五月十四日農協団地センター和室にて、女性部趣味の会会員が集まり羊毛フェルトを使つたマスコットを作りました。

可愛いマスコットができました！

趣味の会 羊毛フェルト作品作り



針を刺すごとに形ができる

性によつて違う作品がそれぞれできあがりました。マスコットはカバンにつけてたり、車内にぶら下げたりと出来上がった作品はなかなかのもの。

もちろん、プレゼントにしてもら喜ばれますから、手作りの樂

綿の中に鈴の入った発泡スチロールの玉にいれ、針でひたすら刺していくという作業。

女性部のページ



寒さも忘れアサリ掘りに夢中！

あたり一面に広がる芝桜に圧倒。

木の実部会日帰り研修開催

五月二十五日、中春別農協女性部・木の実部会（部会長・中村及子）では、オホーツクの春の顔と言われる大空町東藻琴・芝桜公園への日帰り視察研修を実施しました。

目的地まではバスに揺られ約二時間と、少々長く感じてしまうのではないかと思いつたが、車中では皆さんそれぞれに話も弾み大盛り上がりで、あつという間に目的地へ到着。やはり東藻琴も肌寒く天候も優れませんでしたが、眼前に広がる芝桜を見て寒さも少しは和らいだのではないか。その後は、公園内を散策したり、お土産を買うなど皆さん思いおもいの時間を過ごされ、楽しい一日となつた事ではないでしょうか。

簡単に出来るマスコットですが針を刺すごとに形ができていき、模様をつけたり目玉をつけたりと、作る人の感



完成したマスコット

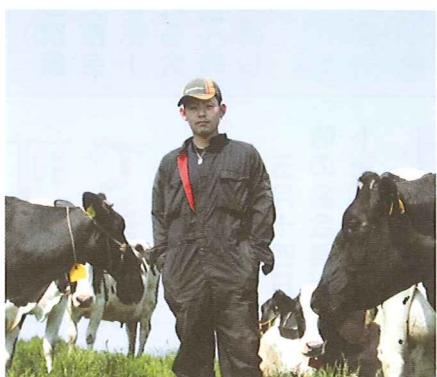


楽しい酪農を目指し ゆとりを持ち取り組んでいきたい

美原地区・尾形徹さんのご紹介で、今月は、中春別地区の片野大介さんをご紹介します。

酪農 未来をひらく若者達

美原地区 片野 大介さん(30歳)



大介さんは、昭和五十三年十二月二十八日、父・鉄太郎さん、母・静子さんの次男として生まれ野付小学校、野付中学校を卒業し卒業後は、別海高等学校 普通課へ進学されました。高校卒業後は、札幌の専門学校へ進学し専門学校を卒業後は、

計根別農業協同組合へ就職、購買部にて勤務されていました。その後、二十七歳の時に実家に戻り家業に就かれました。

幼い頃から家業の手伝いをしていましたが、当時を振り返り見たいテレビも見れず遊びたくても遊べない中、嫌々ながら手伝いをしていましたと語ってくれました。学校から帰宅し育成の世話を

大介さんの趣味は、バイクだそうで、ツーリングなどを楽しんでいるそうです。また大介さんは、青年部の役員を務めており青年部活動にも積極的に参加し、地域の仲間との交流も深めしておりいいムードメーカーとなっています。

最後に今後の目標について伺うと「楽しい酪農を目指し様々な面でゆとりを持ち取り組んでいきたい」との事でした。

学生時代はおこなっていました。就職後も休日には、実家に戻り家業の手伝いをしていたということもあり、家業に就くにあたって不安を感じた事は無かつたそうです。家業に就くきっかけについて伺うと「両親の築き上げてきたものをつたそうですね。家業に就くことを見つかり、いろいろな事を試しながら毎日家業に励んでいるそうです。

えがつた!

JA中春別年金友の会

春季旅行

J A 中春別年金友の会(会長・渡邊栄顕)では、平成二十一
年度春季旅行を五月十一日～十五日の三泊四日で実施
しました。今回は東北(秋田)・函館・洞爺湖へ、参加人
数は十一人と若干少なめでしたが楽しんできました。

を見学し湯瀬温泉に
入りました。美肌効
果の温泉につかり、
秋田名物きりたんぽ
鍋を食べ、宴会では
カラオケ・ダンスと
パワフルさに脱帽。

五稜郭タワーを見学し、高
速で一路洞爺湖へ向いました。
夕食後の二次会のカラオ
ケでは「サブちゃん」に刺激
された面々は盛り上がりま
した。

最終日

洞爺湖に別れを告げ、有
珠山ロープウェイへ自然の
偉大さを痛感させられまし
た。南千歳からJRで釧路

ヘ向いました。

三泊四日の旅行も、道中
体調を崩された方もおりま
したが、全員元気に帰つて
きました。健康に気を付け、
年金友の会行事の多くの参
加をお待ちしております。

最後になりましたが、会長
添乗員の高橋さんには大変
お世話になり、楽しい旅行
ができたことに感謝いたし

湯の川温泉も最高。

ホテルを後にし、十和田
湖に向かい遊覧船に乗りま
した。奥入瀬渓流も少しの
時間でしたが散策し、青森
駅からJRで函館に渡りました。昨日は生憎の天候で、
函館山からの夜景は見れな
かったそうですが、参加者の
精進が良く素晴らしいであ
った。

湯の川温泉も最高。

3日目

立待岬、元町散策へ向い
ました。北島三郎館では、本
人そくりの人形が「まつり」
を歌い感動。昼食にウニ付
生ちらしでちょっと贅沢に！

1日目

朝六時に女満別空港に向
かい、新千歳空港を経由し
秋田へ、角館歴史村、田沢湖



畜農対策情報

根室農業改良普及センター

専門普及指導員 坂口 哲也

サイレージ調製に向けて

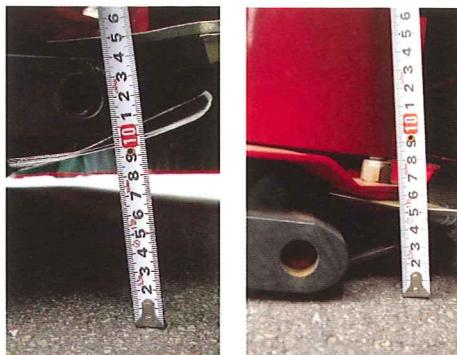


図1 モアコンの刃の調整

- ハーベスターの刃の切断長
- ・ バンガーサイロ、スタッカサイロ周りの整備、石灰消毒（図3）を行う。

- 早期密封による乳酸発酵の促進
- ・ 踏圧後は直ぐに密封します。サイロの上の重しはシートに空気が入らない

- 中春別地区ではリードカナリーが多い草地は早めに刈り取るなどの取り組みもあります。詳しくは普及センターまでお問い合わせ下さい。

・ 高刈り（10cm程度）の実施（図1）で地際の残さ物を原料草に混入させない。

・ 地際の残さ物を混入防止のためハーベスターのピックを下げすぎない。

○ 踏圧の徹底による乳酸発酵の促進

・ 原料草はできるだけ薄く拡散して踏圧しサイロ内に空気を残さない。空気が残ると好気性菌が牧草の糖を消費します。

・ 牧草切斷長の設定により牛が効率的に利用できる繊維を多くする。きれいな牧草切斷面は踏圧も高めます。

・ 昨年は6月下旬頃に天候が安定しなくて収穫が長引いている農場も見られました。草地の条件により早めに収穫を始め、牧草の栄養価を落とさないことも重要です。

○ 異物混入防止で酪酸発酵を抑制する

・ サイレージの発酵品質を良くするためのポイントは以下のとおりです。

・ 栄養価の高いサイレージを調製することは重要なことです。しかし、いくら栄養価が高くても発酵品質が悪いと採食量が減り乳量や疾病に影響を及ぼします。

・ サイレージの発酵品質を良くするためのポイントは以下のとおりです。

○ 今年も一番草収穫の時期が近くなっています。サイレージ調製のポイントを確認してみませんか。

・ 高刈りはチモシーの分けを高め、2番草の収量増や植生維持にも繋がります。（図2）

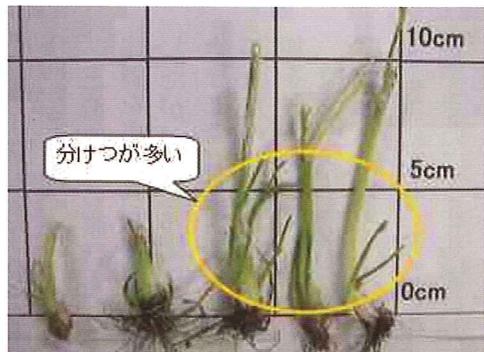


図2 刈り高による分けつの違い

○ ロールサイレージ体系での設定、研磨（最低1回）を行なう



図3 スタックサイロ周りの石灰消毒

ようにするためなので、タイヤを切ったもの（図4）でも十分。



飼養管理技術向上に向けた講習会

去る五月二十日に飼養管理技術の強化を目的とした講習会が組合員、職員を対象に開催されました。



説明に聞き入る参加者



講師には、ホクレン生産振興部技術顧問であります菊地実技師を招き、多くの参加者が参加する中、「乾乳・繁殖・畜舎環境整備・牛モニタリングについて」を講習のテーマとして開催しました。午前中は豊原地区の妻沼忠紘さん宅にて現

地講習が行われ、午後からは会場を農協に移しプロジェクトエクターを使用しての講習会がおこなわれました。

様々な要因を受けて現在、配合飼料や資材の価格が高騰している中での生産コストの低減と、生乳増産に向けての強化をすることが今

後の重要なポイントであります。今回の講習会の中でも身近な畜舎の環境整備をし、乾乳期、繁殖期の飼養管理を改善することで、個体乳量の増加と繁殖の改善へとつながる事との説明がされ、出席をした組合員の皆様は熱心に耳を傾けており、受講後は今回の講習会の内容を踏まえご自身の営農に活かされていく事でしょう。



緑・花いっぱいコンテスト 作品募集

応募できる方	○中春別地区にお住まいの方ならどなたでも参加でき、自薦他薦は問いません。
応募の条件	○参加者自ら、花壇等の植え込み管理一切を行っていること。 ○花壇、コンテナ、農場看板周辺等、「花と緑」にある程度まとまりのあるものであれば参加できます。
参加費	○無料
審査	○審査員による厳正な審査及び一般投票(写真審査)により決定します。 一般投票には無記名にて写真・コメントを公表いたします。
表彰等	○審査発表・平成21年10月中旬頃、農協Aコープ収穫祭会場にて発表。 <最優秀賞>……………賞金1万円 <優秀賞>……………賞金5千円 <審査特別賞>……………賞金5千円
申込期限	○平成21年9月末日
申込み	○応募用紙で参加の場合…所定の事項を記入し、コメント、カラー写真（L版）を添えて下記まで申込ください。 ※応募用紙はコピーでも構いません。 ○Eメールで参加の場合…題名欄に「花コンテスト」、文書欄に必要事項を記入（応募用紙参照）、画像を添付し下記Eメールアドレスへお申し込みください。 ※応募用紙・Eメールどちらで参加の場合も必ずコメントをご記入ください。 ○中春別農業協同組合 営農生産部営農振興課 女性部事務局 鈴木 ☎086-0652 野付郡別海町中春別南町3番地 メール einoushinkou@nakasyunbetsu.ja-hokkaido.gr.jp
作品の返却	○応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください。
個人情報の取り扱い	○ご応募いただいた皆様の情報は、十分管理しコンテストに関すること以外には使用しません。
お問い合わせ	○中春別農業協同組合 営農生産部営農振興課 女性部事務局 鈴木 ☎086-0652 野付郡別海町中春別南町3番地 ◆0153-76-2241
主催	○中春別農業協同組合女性部

WTO・EPA つばの壺



● 人権の観点は、WTOのルールに取り込めるのか ●

2009年5月、国連人権理事会のドシュテール食糧問題担当顧問（第48回参照）と、WTO事務局長のラミーが公開討論会を行いました。討論会では、WTO体制下における「農産物貿易の自由化」が及ぼす、途上国に対する「食料の権利」への影響について、両者で激しい議論が交わされました。

今月号では、討論会の一部を紹介いたします。

(1) 公開討論会における両者の意見

ドシュテール食糧問題担当顧問

自由化を更に進行させた場合の影響について

WTOの目指す貿易自由化は、特定国の貿易の依存度を高め、国際市場での価格変動の影響を真っ向から受けれることになる。



WTOは自由化だけではなく、規制という側面もある。農業交渉には、規制が必要であり、工業よりも柔軟性も与えている。WTO=自由化とするのは間違い。

食料貿易について

大事なのは、貿易が誰のために行われ、負け組み、勝ち組が誰かを明確にし、負け組みはどのような影響を受けるかである。



WTOの任務は、貿易全体を見て、収支がプラスになればよいとするものである。それが国際機関の基本的な務めである。

食料の権利について

食料の権利とは生産された食料を入手する収入を得る権利であり、食料をもらう権利とするエコノミストの見方とは異なる。



問題は、食料の権利の有無ではなく、食料の権利が実行されているかどうかである。

(2) 聴衆からラミー事務局長に対する意見・質問

<農業技師より>

途上国の農民は、機械や牛馬もなく、欧州の農民に太刀打ちできない。事務局長の姿勢は理解できない。

<一般市民より>

事務局長の演説は一般論ばかりである。途上国と言っても、ブラジルとセネガルでは大きな違いがある。

<反グローバリストより>

ケニアで輸出が9%上昇したからといって、成功例とは限らない。実態は、ケニア農民は食事に困っている。

<考える部屋>

梅雨の季節になり、雨の日が多くなったように感じます。庭に生える草花も、十分な水分を吸収し、ぐんぐん成長しています。私たちが食している食べ物も、水がなければ育つこともできず、土地も乾いてしまいます。世界では、水に困らない国もあれば、年にたった2回しか雨が降らない国もあります。食料を作りたくても、環境的に作れない国が世界にはあります。世界には、1つとして同じ国はありません。いろんな国々が共存する世界では、貿易にしても法律にしても、世界統一的なルールをつくるとすれば、それはどのようなルールにすればよいのでしょうか？

第1回 理事会のうごき



7月は「不正軽油防止月間」です!

不正軽油を【作らない】、【売らない】、【買わない】、【使わない】を実践しましょう。
★不審な業者や施設などの情報もぜひお寄せ下さい。

根室支庁税務課まで

TEL 087-8588 根室市當盤町3丁目28番地

TEL(0153)24-5482(直通)·FAX(0153)24-0058



軽油引取税の お知らせ

平成21年7月1日～7月31日

所得税の予定納税(第1期分)の納税をお忘れなく!!

(注)土・日・祝日は、金融機関及び税務署の窓口での納付はできませんのでご注意ください

予定納税 とは

前年分の所得税の確定申告に基づき計算した予定納税基準額が、15万以上である場合に、原則その1/3相当額をそれぞれ7月(第1期分)と11月(第2期分)に納めていただく制度です。

納税する
額

予定納税が必要な方には、6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が送付されます。この通知書に記載された第1期分の金額が納税する額です。

予定税額の 減額申請

廃業や業況不振、災害などの理由により、平成21年6月30日の現況で、平成21年分の「申告納税見積額(年間所得や所得控除などを見積もって計算した税額)」が、税務署から通知されている「予定納税基準額」よりも少なくなると見込まれる場合は、予定納税額の減額申請をすることができます。

第1期分の予定納税の減額申請をする場合は、平成21年7月15日(水)までに「予定納税額の減額申請書」を税務署に提出してください。税務署では、その申請について承認、一部承認、または却下のいずれかを決定し、その結果を書面でお知らせします。

予定納税額の 納付

●振替納税を利用している方

納定期限(平成21年7月31日(金)に指定の金融機関の口座から自動的に納付されます。納定期限前日までに口座の残高をご確認ください。

●その他の方

納期限までに金融機関、または所轄の税務署の窓口で納付してください。

第1期分の納付税額が30万円以下の場合には、送付したバーコード付納付書を使用して、コンビニエンスストアで納付することができます。

また、インターネットを利用して電子納税をご利用いただけます。電子納税をご利用いただく場合の手続きについては、e-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)でご確認ください。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

4月 乳質乳価一覽表

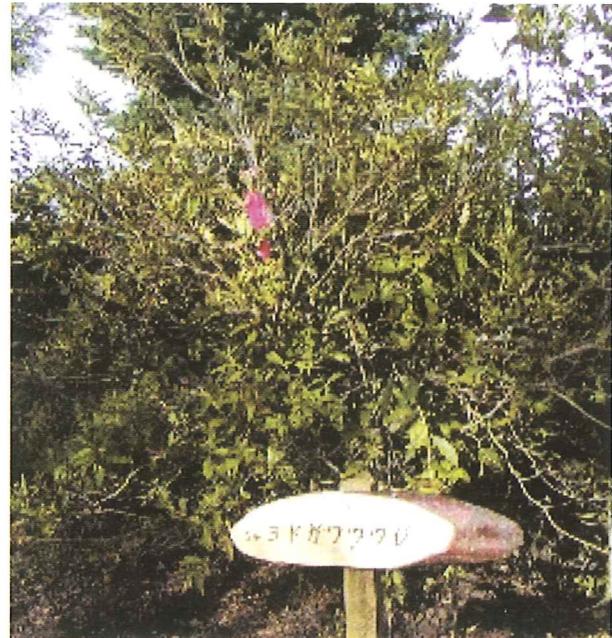
(单位:巴/kg)

		单 価	算 出 基 础	支 払 価	前 年 期	差
乳 脂 脂 分		776.785		31.22	29.01	2.21
無 脂 乳 固 形 分		491.496		43.01	39.76	3.25
補 給 金		5.5302		5.53	5.09	0.44
計画チーズ奨励金						
乳 質 单 価	生 菌 数	ランク 1	2	311,483,806.4kg	3.74	0.01
		ランク 2	0	5,940,058.4kg		
		ランク 3	-3	230,829.7kg		
	体細胞数	ランク 1	2	272,624,249.4kg		
		ランク 2	1	25,048,901.2kg		
	乳質向上	ランク 1	-2	2,791,441.4kg		
特別対策	ランク 2					
合 計				83.50	77.59	5.91

4月分乳代支払単価

項目	単価(円)/kg%
乳脂肪分①	31円22銭
無脂乳固体分②	43円01銭
補給金③	5円53銭
チーズ奨励金④	
脂肪率	
全道	4.06%
農協	4.08%
無脂固体率	
全道	8.75%
農協	8.69%
成分乳価	
全道	79円76銭
①+②+③+④=⑤	79円89銭
乳質乳価	
全道	3円74銭
農協	3円80銭
乳代合計	
全道	83円50銭
農協	83円69銭
⑤+⑥	差異 19銭

ヨドガワツツジ(淀川躑躅)

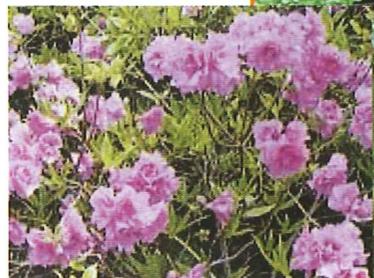


身近な樹木に触れ、名前を知り自然ともっと仲良くなろう

日本では自生していません。木の高さは1~2mです。ツツジの由来はエゾムラサキツツジで述べていますが、なぜ「ヨドガワ(淀川)」とついたかは不明です。

ヨドガワツツジはボタンツツジの名で古くから栽培されていました。

道内では庭や公園の鑑賞用として植えられています。ヨドガワツツジは6月に紅紫色の花を咲かせます。ヨドガワツツジはチョウセンヤマツツジの雄しべが花びら化して八重咲きになったもので朝鮮には自生すると言われています。増殖はさし木で増やせます。



ニューフロンティアファームの樹木図鑑より転載・抜粋

▼さて、今月号にて自然と親しむ会の植樹の模様をご紹介いたしましたが、毎年恒例となつており参加された皆さんは慣れた手つきで、苗木を丁寧に一本いっぽん植樹されており今から来年の春が待ち遠しく感じます。昨年までに植樹された苗木とともに立派な樹へと成長し綺麗な花を見せてくれる事と思います。

▼車を運転していますとエゾシカの群れを良く目にします。エゾシカの急な飛び出しなどによる交通事故も例年多く発生しておりますので、日頃から車を運転する際には、スピードを出しきれないなど安全運転を心がけていただければと思います。

編集後記

▼四月、五月と暖かく過ごしやすい日が続いているかと思いますが、や本月に入り中々、太陽を見れず肌寒い日が続いているかと思いますが、組合員の皆さんにおかれましては、一番草の収穫作業も近づき機械の整備や準備にと忙しい毎日を過ごされているのでは無いかと思います。これから本格的に繁忙期を迎え益々、多忙を極める事だと思いますが、しっかりと休養を取り怪我や事故の無いよう十分お気をつけ下さい。

■さて、今月号にて自然と親しむ会の植樹の模様をご紹介いたしましたが、毎年恒例となつており参加された皆さんは慣れた手つきで、苗木を丁寧に一本いっぽん植樹されており今から来年の春が待ち遠しく感じます。昨年までに植樹された苗木とともに立派な樹へと成長し綺麗な花を見せてくれる事と思います。